

令和5年度第1回印西市ふるさとづくり運営会議 会議録

- 1 開催日時 令和5年8月31日（木）午後2時00分から午後3時05分まで
- 2 開催場所 印西市役所農業委員会会議室
- 3 出席者 九鬼修委員、清宮絹代委員、吉岡宏和委員、
本多伸好委員、高橋徹委員、山本政雄委員
- 4 欠席者 河田梨菜委員、齊藤友彦委員、河村剛光委員
- 5 事務局 経済振興課山崎課長、金子室長、岡田主査補、入江主査補
- 6 傍聴者 なし
- 7 議事 (1) 座長及び副座長の選出について
(2) ふるさとづくり運営基金活用事業について
 - ・令和4年度 ふるさとづくり運営基金充当事業報告について
 - ・令和5年度 ふるさとづくり運営基金充当事業報告について
 - ・令和6年度 ふるさとづくり運営基金充当事業（案）について
- 8 議事録（要点筆記・一部要約）

○座長及び副座長の選出について

座長に九鬼修委員が、副座長に清宮絹代委員が選出された。

○ふるさとづくり運営基金活用事業について

事務局より説明を行った。

○質疑

委員 順天堂大学との契約は来年度ないのか。

事務局 来年度以降も契約予定だが、ふるさとづくり運営基金からの支出ではなく、一般財源から支出する予定である。

委員 ①令和6年度予算の基金充当割合が50%となっているが、基準はあるのか。
②シティプロモーション効果検証業務の調査項目を精査しているとのことだが、過去にも類似した調査を行っているか。また、過去の調査と比較検討しているか。
③ふるさとづくり運営基金を使用する施策について、一般会計予算以外にも類似する予算があると思うが、どれをふるさとづくり運営基金から支出するのか、すみわけの基準や関係性を伺いたい。

- 事務局 ①令和5年度については、100%充当となっている。具体的な基準は設けていないが、補助金の補助率は原則2分の1を上限とするという考え方があるので、それを参考に基金充当率を記載した。
- ②シティプロモーション効果検証業務委託については、定期的に行っており、前回は令和2年度に行っている。基本的には令和2年度と同様に市の認知度調査を行いつつ、時代の流れに沿った新しい項目を組み込み実施を予定している。現在のシティプロモーションプランは令和3年度から7年度までの5年計画となっており、今年度の効果検証は中間評価。
- 委員 3年間隔で調査しているという認識でよいか。
- 事務局 2年ないし3年で効果検証を行い、その結果を基にプランを改訂又は次回計画の基礎資料としている。
- 印西市の認知度は、H27：60.6%、H29：62.4%、R2：62.9%となっており、微増ではあるがPR活動により認知度が上がっていると認識している。
- ③基金を充当できる事業については、条例や施行規則に示された事業に限られるものの、今後はより多様な事業に充当できるよう、他課の事業を調査していきたい。
- 委員 ①令和5年度駅圏イルミネーション実施団体支援の募集方法を伺いたい。
- ②中学生海外派遣事業について、令和4年・5年では充当対象としていないが、令和6年度に充当対象候補とした理由があれば伺いたい。
- 事務局 ①広報いんざい8/15号およびホームページにて募集を行っており、現在も募集している。
- ②オーストラリアとの交流が始まったのは10年以上前からで、途中で中断があったものの、市政20周年の際に復活した。直近ではコロナ禍により再度中断せざるを得なくなったが、今年からまた復活し、ちょうど当月、25名程度の中学生がメルボルンに赴いた。昨今の物価高騰を受けて、来年度は事業費が増額となる見込みと聞いている。
- 委員 イングリッシュアカデミージャンプについては、印西中学校の生徒限定か。
- 事務局 今年は印西中学校の生徒のみを対象としているが、以前は市内全域に公募をかけて行っていた。

- 委 員 魅力的な事業だと感じるので、市内全域の学校を対象にしたほうが良いのではないかと思う。
- 事 務 局 仰る通り、幅広く行えれば良いと考えている。教育委員会の所管となるので、貴重なご意見として伝える。
- 委 員 ふるさとづくり運営基金を原資として、文化ホールを活用した事業を行えないか。著名人のコンサートや講演会が行えるとよい。
- 事 務 局 印西市の基金には数種類あり、その中で文化ホールを活用した事業は、教育振興基金や文化ホール事業基金を充当して実施していると思う。教育委員会の所管となるので、貴重なご意見として伝える。
- 委 員 基金自体の経年の推移は、どのようになっているのか。
- 事 務 局 ふるさと寄附金の受け入れ額は、令和4年度と令和5年度を比較すると増加傾向にある。ただし当市の場合は、受入額よりも住民税の流出額の方が多い状況である。

以上

令和5年度第1回印西市ふるさとづくり運営会議の会議録は、事実と相違ないことを承認する。

令和5年9月7日

印西市ふるさとづくり運営会議委員 九鬼 修